

本会議の審議状況

- ◎ 平成29年度鹿児島県一般会計予算成立 総額809,969百万円
- ◎ 議員提案の「かごしま県民のための自転車の安全で適正な利用に関する条例」を可決
- ◎ 議長に柴立鉄彦議員，副議長に前原尉議員が当選
- ◎ にほんうなぎ資源の適切な管理と持続的な利用に関する意見書等を可決

平成29年第1回定例会は，2月17日に開会され，3月24日までの36日間にわたって開かれた。

今議会においては，平成29年度当初予算，平成28年度補正予算及び請願・陳情の審査のほか，知事の政治姿勢，川内原子力発電所の安全対策，大規模スポーツ施設整備，子どもの医療費助成制度などの県政の当面の重要課題について，論議がなされた。

また，議会運営委員会提出議案の「鹿児島県議会委員会条例の一部を改正する条例制定の件」及び議員提出議案の「かごしま県民のための自転車の安全で適正な利用に関する条例制定の件」を全会派一致で可決した。

3月24日には，池畑憲一議長及び鶴田志郎副議長の辞職に伴う正副議長選挙が行われ，議長に柴立鉄彦議員，副議長に前原尉議員が当選した。さらに，同日，常任委員会等の新たな委員が選任された。

〈会期日程〉

今期定例会は，2月17日に招集され，会期は2月17日から3月24日までの36日間とされた。

(会期日程は，別掲のとおり。)

〈代表質問〉

代表質問は，2月22日に自民党県議団の長田康秀議員及び西高悟議員，2月23日に県民連合のふくし山ノブスケ議員及び公明党県議団の成尾信春議員により行われた。

(質問要旨は，別掲「代表質問一覧表」のとおり。)

〈一般質問〉

一般質問は，2月27日から3月2日の4日間にわたり16名の議員により行われた。

(質問者及び要旨は，別掲「一般質問一覧表」のとおり。)

〈議案〉

今期定例会で審議された議案は，2月17日に提案された議案48件，2月22日に追加提案された議案1件，3月22日に追加提案された議案2件，議案議2件の計53件であった。

審議の結果，議案はすべて原案のとおり，可決，承認又は同意された。

なお，同意することとされた副知事及び監査委員は，次のとおり。

- 副知事 岩切剛志
- 監査委員 藤崎剛
- 〃 成尾信春
- 〃 長野信弘

〈請願・陳情〉

請願・陳情は，新規6件，継続35件について審議が行われた。

審議の結果，2件が採択，9件が不採択，29件が継続審査とされた。

〈意見書等〉

意見書は，産業経済委員会の発議による意見書案1件，自民党と県民連合の議会運営委員の発議による意見書案1件，自民党，公明党及び県民連合の議会運営委員の発議による意見書案1件が，原案どおり可決された。

(可決された意見書等は，別掲のとおり。)

(可決された意見書)

- * にほんうなぎ資源の適切な管理と持続的な利用に関する意見書
- * 高齢者の地方移住の推進に関する意見書
- * 指定給水装置工事事業者制度に更新制の導入を求める意見書

〈議長・副議長選挙〉

3月24日議長辞職に伴う議長選挙が単記無記名投票により行われ、柴立鉄彦議員が議長に当選した。

開票の結果は、次のとおり。

投票総数 50票

このうち、有効投票 50票

無効投票 0票

有効投票中

柴立鉄彦君 49票

まつざき真琴君 1票

この後、柴立新議長の就任あいさつに引き続いて、副議長の辞職に伴う副議長選挙が単記無記名投票により行われ、前原尉議員が副議長に当選した。

開票の結果は、次のとおり。

投票総数 50票

このうち、有効投票 50票

無効投票 0票

有効投票中

前原尉君 47票

まつざき真琴君 3票

この後、前原新副議長の就任あいさつが行われた。

〈委員会構成〉

3月24日の最終本会議において、常任委員、海外経済交流促進等特別委員及び議会運営委員を選任し、常任委員会、海外経済交流促進等特別委員会及び議会運営委員会の各正副委員長の互選が行われた。

(常任委員、海外経済交流促進等特別委員及び議会運営委員の名簿は別掲のとおり。)